

第89号

あゆみ

2022.4.1

NPO 法人ユーアイやちよ

276-0034 八千代市八千代台西 8-16-1

TEL047-482-4109 FAX047-482-4179

E-mail ui-vachivo@mocha.ocn.ne.jp

ユーアイやちよの人材育成方針

ユーアイやちよでは、経営理念「当法人は、制度事業、制度外事業及びボランティア活動を通して、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりに努めます。」の基に、人材育成方針を策定しました。利用者さんのその人らしさを大切にして、心温まるサービスが行えるように、みんなでより良いユーアイやちよを築いていきましょう。

当法人にとっては、人材こそが最高の財産です。働く人、一人一人が自らに求められるものを理解し、多様な人生観や価値観を大切にして、介護に携わる専門職として働けるように育成します。



「身体拘束等の適正化指針」を策定

障害福祉サービスでは、2022年4月から虐待防止や身体拘束の適正化への取り組みが義務化されます。(介護保険サービスでは経過処置があり、2024年4月から義務化) みなさん、「私は虐待や身体拘束などはしませんよ！」と思っていないですか？虐待や身体拘束は、知らないで行っている可能性があります。

ある利用者さんが車椅子に座っていますが、すぐにずり落ちてしまいます。「介護保険の福祉用具レンタルでも認められている腰ベルトで固定すれば、ずり落ちの防止なんて簡単よ！」と、「ちょっと待ってください。車椅子に腰ベルトで体を固定するのは、身体拘束に該当しますよ！」利用者さんは、なぜずり落ちるのですか？腰ベルトで固定されたら、利用者さんの自由が束縛されます。利用者さんはどんな気持ちでしょうか？ベルトで固定する以外に方法がないか、みんなで考えてみましたか？

今回、身体拘束等の適正化指針を策定しましたので、本指針をもとに、2022年度は研修を実施し、みんなで身体拘束適正化について学び合ひましょう。

【身体拘束の具体例】

- ① 徘徊防止・転倒転落防止・他人への迷惑行為防止のため、車椅子、ベッド等に体幹や手足を紐などで縛ること
- ② 自分で降りないようにベッドを柵（サイドレール）や壁で囲むこと（いわゆる4点柵等）
- ③ 車椅子からのずり落ち防止や立ち上がり防止のため、腰ベルト・Y字型拘束帯・車椅子テーブル等を着けること
- ④ 脱衣やオムツ外しを制限するために介護衣（つなぎ服）を着けること
- ⑤ 行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に使うこと
- ⑥ 自分の意志で開けることのできない鍵付き居室等に隔離すること（外からの施錠）
- ⑦ 点滴や経管栄養等のチューブを抜かないように、手足をひも等で縛ること
- ⑧ 点滴や経管栄養等のチューブを抜かないように、また皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋をつけること



市民活動支援制度に『語りいパートナーの会』が応募！！

ユーアイやちよの地域支援事業として、傾聴ボランティア活動に取り組んでいる『語りいパートナーの会』は、令和4年度も八千代市の市民活動支援制度に応募しました。助成金の確保には皆様のご理解とご協力が必要ですので、昨年度に引き続き宜しくお願い致します。

地域包括支援センター主催のケアマネージャー向け研修に参加して

研修参加者： 登根美千子・山崎タキヨ

昨年12月15日に市民会館でケアマネージャー向けの研修がありました。スピリチュアルケア研究会ちばの理事長であり、日本ソーシャルワーカー学会の理事でもある佐藤俊一先生の講演です。『対人援助力を基礎から高めるために一自分を使える援助者になる為に』という内容の講義でした。

① 実践力を身につける事で、見えないものが見えるようになる！

対象者(利用者)が主体であり、対象者理解から始まる。利用者にかかわる事で、自分が見えてくるようになる。自分や他者を尊敬出来るかと自分に問い、意識して接することで見えてくる。

② スーパービジョンという基礎工事・日常の実践する態度が問われる学びへ！

スーパービジョンに参加する動機は、不安から始まっている。利用者の事を理解するだけではなく、援助者(ケアマネ自身)の姿を参加者に見せる場でもある。参加メンバーを信頼して自分を見せる。自分を見せずに利用者に見せろと言うのは傲慢な態度。

自己覚知(自分自身を知る事)により、実践力を生み出す事が出来る良い機会である。自分自身の根源を問うと言うラディカルな事でもあるのが、スーパービジョン=基礎工事、学びの場である。

この研修に参加し、お互いを大切にする関係作りが大切だと感じました。ケアマネとして、利用者さんと接する時に聴く・見るから、聴ける・見える…、相手が伝えたいことを聴けるようになる。普段私は、利用者さんとの距離の取り方が大切だと感じていましたが、時にはのめり込み過ぎと感じたり、どうしても近づけない時もあります。講義を聴きながらそれぞれの利用者さんの顔が浮かびました。この講義で、「あなたは、普段周りの人たちを大切にしていますか？」と問われたように感じました。

利用者さんだけではなく、かかわる周りの人を大切にする事に自分自身を見つめる機会になったと思います。



パソコン研修(メティパスアカデミーのeラーニング)になって 升ノ内泰子

介護に携わるようになってから、かれこれ18年になります。人生の先輩の方々から学ぶことは多く、介護は私にとっての生涯学習の場となっています。

2020年新型コロナウイルス感染症パンデミックが宣言され、介護の職場でも対応が大きく変わりました。今まで対面で行われていた定例会がなくなり、オンラインで学ぶ介護研修会が開かれるようになりました。慣れないパソコンの操作で戸惑う事も多く、初めは時間がかかり、事務所の方に何度もお聞きして、やっとできた感じでしたが、回を重ねるごとに少しずつ慣れてきました。オンライン研修会のメリットは、

- ・自分の都合に合わせた日程で受けられること
- ・繰り返し聞き直すことが出来ること
- ・自宅で隙間時間を活用して復習出来ること

デメリットは、ヘルパーさん達との情報交換が、出来なくなったことです。今では些細なことでも事務所に報告、連絡、相談を心がけるようにしています。利用者さんに喜んで頂けるお手伝いが出来るように、これからも尽力して参ります。



KASUMIの移動スーパーが八千代台事務所に来ます！

3月21日からKASUMIの移動スーパーが、市内巡りを開始しました。この移動スーパーは、ユーアイやちよの事務所にも、巡回して頂けることになりました。

毎週金曜日14時55分～15時20分まで、八千代台事務所前の駐車スペースを使って、KASUMIの方が販売を行います。遠くまで買い物に行くことが難しい方にとって、買い物がとても便利になると思います。近くの利用者さんに、お声かけしてください。



最初の巡回風景(3/25)

「ユーアイやちよ 30 年誌」寄稿のお願い・・・協力会員のみなさまへ！！

この度、ユーアイやちよ創立 30 年を記念して「ユーアイやちよ 30 年誌」を発行することになりました。つきましては、下記要領にて原稿の募集をいたします。楽しいこと、苦勞されたこと、福祉活動の感想や期待など内容は問いません。また、俳句・短歌・川柳等も大歓迎ですので、皆様からの奮って寄稿をお待ちしております。

1. 文字数：500 字程度
2. 期 日：令和 4 年 4 月末
3. 提出原稿：原稿用紙、USB メモリー、
(事務所宛のメールでも大丈夫です)

【編集委員】：池田、椎名、桃井（佳）、桃井（哲）



ユーアイやちよ勤務の 20 年 桃井 哲朗

令和 3 年 9 月末を以て、網干代表を初め職員のみなさまの温かいご配慮をいただき、協力会員としての職務を無事に終了することが出来ました。有難うございました！振り返ってみると、各種制度の新設と変更、許認可申請や実地指導などの行政対応、事務所移転と新規開設等々、実に多種多様の業務があり、苦勞と喜びが繰り返されたような充実した 20 年でした。

入会当初から会計や総務に係わり、更には数年間の代表理事も経験しましたが、それぞれの役割に立ち向かう際には、その都度精一杯の情報を集めて、どう対処するのがベストかを確認しながらの、言わば泥縄式対処の連続でした。

入会当時、「NPO 法人は、株式会社と違って利益を分配してはならない。」の規定が目について、さてはボーナス支給もできないのかと大いに焦りましたが、タイミングよく開催された NPO 法人会計研修を受講し、ボーナス支給を初めとして、職員処遇は株式会社との違いが全くと分かり、胸をなで下ろした記憶があります。特定非営利活動促進法は、阪神・淡路大震災の災害救助支援活動を機に議員立法で成立し、その助け合い精神を基に当ユーアイやちよは、NPO 法人の法人格を取得しました。この経緯を財産として、今後の少子高齢社会に於いて、今まで同様に NPO 法人として地道に活動して行くことを期待しております。

【桃井氏の略歴】

平成 13 年 7 月に入会、令和 3 年 9 月まで勤務（経理担当、事務局長、代表理事を歴任）

～ ヘルパーのリレーメッセージ ～ 生貝 清子さん

1. ヘルパーとしての勤務期間 ⇒ 21 年 5 か月
2. 好きな言葉 ⇒ 「ありがとう」言っても言われても気持ち良い
3. 仕事にあたって心がけていること ⇒ 命と隣り合わせに居ると言う
自覚を持つ
4. 利用者さんから教えていただいたこと ⇒ 一生活字から離れてはいけない。
(いまだに活字を見ると眠くなります！)
5. うれしかったこと ⇒ 心を込めてケアさせて頂いていた利用者さんの
看取りができたこと
6. 仕事以外の楽しいこと ⇒ ガーデニング



体調管理に注意しましょう！！

鼻づまりや咳、のどの痛みなど、風邪の症状がみられたら、必ず事務所に電話してください。新型コロナウイルスのオミクロン株は、発熱もなく、風邪と変わらない症状が出ることもあります。八千代市内も毎日 100 人以上新規感染者がいる状況ですので、小さな変化にも、敏感すぎるくらい気を付けてください！

5S 活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）に取り組みます！

職場環境が悪いと、安全が確保できなかつたり、業務効率が低下したり、様々な問題が発生してしまいます。新年度から、職場の 5S 活動に取り組み、仕事を行いやすい環境を整えましょう。



健康診断のお知らせ

毎年、健康診断を受診して頂き、有り難うございます。ヘルパーのみなさまの健康診断の内容について、統一されていない部分がありましたので、今回、改めてお知らせすることとしました。

健康診断は、毎年、市の特定健康診査及び胸部レントゲン検診での受診をお願い致します。（「協会けんぽ」で行っている方は「協会けんぽ」指定の健康診断をしてください）なお、市の健診で行った下記の検査項目の費用については、各自立て替えて頂き、領収書の提出で法人より補助が出来ます。

但し、下記の項目以外の検査を行った場合の費用は、法人からの支払いはありませんので、宜しくお願いします。

1. 特定健康診査及び健康診査

健康診断項目

- ① 問診 ② 診察 ③ 血圧測定 ④ 身体測定（身長・体重・腹囲）
⑤ 尿検査（糖・蛋白） ⑥ 血液検査（脂質検査・血糖検査・肝機能検査）
⑦ 医師が必要と認めた場合は、詳細検査として（心電図・眼底検査・貧血検査）

2. 胸部レントゲン検診（結核・肺がん）…40歳以上の方



自家用車で移動する方に業務完了後の電話報告のお願いです！

昨年6月に八街市で起きた飲酒による交通事故を2度と起こさないために、4月から飲酒運転根絶の取り組みが強化されます。

強化内容は、業務に5台以上社用車（持ち込み含む）を使用する事業所に、安全運転管理者を選任し、運転前後に飲酒の有無や体調の確認を点呼で行うことが義務付けられます。

4月からは、利用者さん宅への訪問等に自家用車を利用している方に、訪問予定日の朝、安全運転管理者又は代行者から電話を入れさせていただきます。業務が終了しましたら、事務所に終了の報告と飲酒の有無、体調等について電話でご報告下さい。



なお10月からは、飲酒の有無についてアルコール検知器を用いて行うことが義務付けられます。関係の皆さんには、アルコール検知器を早めにお渡ししますので、1日の運転前後に、検知器を使ってチェックをお願いします。



【賛助会員の皆様のご協力】



令和4年度の賛助会費を下記の方からいただきました。心より感謝申し上げます。

中島幸枝様、小田幸男様

今年度も引き続き賛助会員としてのご協力、ご支援をお願いいたします。

お電話を頂ければお伺いします。

なお、振り込みして頂ける場合は、下記口座をお願いします。

振込先：千葉銀行新八千代台支店（普通）3266357

口座名義人：特定非営利活動法人 ユーアイやちよ 代表理事 網干 勝



【行事報告】

11/18 語らいパートナーの会勉強会（「コミュニケーションの基本」：池田、松尾、渡辺）

11月 ユーアイやちよ定例会（テーマ「認知症」）

R4.1/20 語らいパートナーの会勉強会（「グリーンケアと傾聴」：松下やえ子先生）

1月 ユーアイやちよ定例会（テーマ「接遇」）

3月 ユーアイやちよ定例会（事故防止と緊急時対応）

3/17 語らいパートナーの会勉強会（「グリーンケアと傾聴（Ⅱ）」：松下やえ子先生）

【今後の予定】

5月 ユーアイやちよ定期総会（日程が決まり次第連絡します）

